

【報道関係各位】

2022年5月11日  
三谷産業株式会社

## 「ミラーキャビネットが使いづらい」という介護現場の悩みを解決！ 扉が逆向きを開く「デイジーミラー」登場

三谷産業株式会社（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：三谷 忠照、以下 三谷産業）の子会社で、住宅設備機器関連製品の販売・設計・施工管理を行う株式会社インフィル（本社：東京都千代田区／代表取締役社長：武蔵 真、以下 インフィル）は、このたび、介護・福祉施設向け製品の「Daysy®」シリーズにミラーキャビネット「デイジーミラー」を新たに追加しました。



### 「デイジーミラー」の特徴

- 扉を従来とは逆向きにすることで使いづらさを解消し、介護現場の悩みを解決します。
- 「Daysy」は、Days（日々）と easy（楽に）を組み合わせた造語です。日常生活動作・生活の質を支えるという商品コンセプトから生まれました。

### ■超高齢化社会と介護人材不足で高まるユニバーサルデザイン製品の需要

キッチン、洗面化粧台をはじめとする住宅設備機器を取り扱うインフィルでは、誰にでも使いやすいユニバーサルデザイン※<sup>1</sup>を意識した製品開発を行っています。

超高齢化社会と言われる日本においては、介護老人福祉施設の数 は 2012 年から 2020 年までの間に年平均約 3%のペースで増加※<sup>2</sup>しています。また、介護業界の人材不足も深刻であり、独立行政法人福祉医療機構の調査※<sup>3</sup>によると全国の特別養護老人ホームの 72.9%が介護人材について「不足している」と回答しています。

こうした背景のもと、高齢者や車いす利用者はもちろん、介護・福祉サービスに従事する人たちにとっても使い勝手のよい製品への需要が年々高まっています。

※1 年齢や障害に関わらず誰でも利用しやすいデザインのこと

※2 厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」（平成 24 年～令和 2 年）より

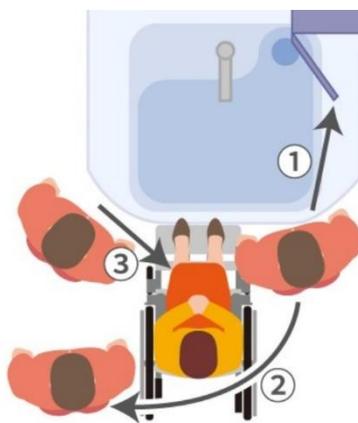
※3 独立行政法人 福祉医療機構「平成 30 年度『介護人材』に関するアンケート調査」より

## ■介護・福祉現場の小さな悩みをシンプルなアイデアで解決

「デイジーミラー」は、インフィルのお取引先である介護・福祉施設の運営者さまより「現場の介護福祉士から『ミラーキャビネットが使いづらい』という悩みの声があがっている」という話を聞いたことをきっかけに開発されました。

介護・福祉施設では洗面化粧台は部屋の角に設置され、かつミラーキャビネットは左右問わず中央の鏡側に蝶つがいがあり壁側が開く構造が一般的です。この構造は二面鏡として使えるため、自身の横顔を確認しやすい利点があります。しかし、介護職員は、ミラーキャビネットを開いて歯ブラシなどの必要なものを取り出した後、壁側の狭いスペースでは介助作業ができないためキャビネットの反対側に移動しなければなりません。

通常のみラーキャビネット



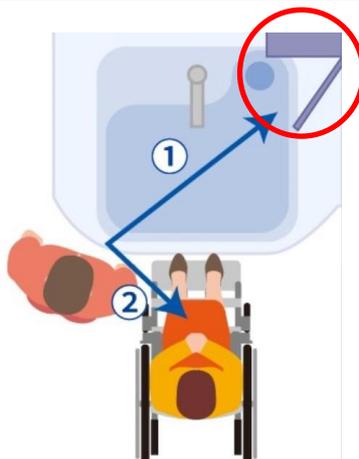
通常のみラーキャビネットは、介護職員が利用者の奥に回り込んでみラーキャビネットを開き、必要なものを取り出した後、施設利用者の後ろを移動する必要がありました。

そこで「デイジーミラー」は、蝶つがいを従来とは逆の壁側に設置し、中央の鏡側に扉が開くようにしました。<sup>※4</sup>

これにより、介護職員が壁側に移動しなくても利用者の手前からみラーキャビネットの中にある物の確認や取り出しをスムーズに行うことができます。また、利用者自身もキャビネットの中を確認しやすくなります。扉の開く向きを逆にするというシンプルな工夫で介護職員の負担軽減に貢献するアイデア商品です。<sup>※5</sup>

デイジーミラー

<https://infill-wellness.jp/products01/>



デイジーミラーなら、移動することなくキャビネットの中のものを取り出すことが可能です。

※4 左右どちらのミラーキャビネットにも取り付け可能

※5 「キャビネットの扉の向きを逆にする」というアイデアについて、実用新案への出願を行いました

今後もインフィルは、お客さまの声に耳を傾けながら誰もが使いやすい製品開発に取り組み、健やかで心豊かな生活の実現に貢献してまいります。

## 介護・福祉施設 運営者の声

社会福祉法人「豊友会」理事 阿部 優喜さま



介護の現場では、ご自身で歯を磨いたり身だしなみを整えたりすることが難しい利用者さんも数多くいらっしゃるので、利用者さんをサポートする職員にとっても使いやすい洗面台であることがとても重要です。

「デージーミラー」のように、職員が使いやすい製品を開発してくださるのは大変ありがたいです。また、細やかな気遣いが感じられる製品を施設に置き、職員に「配慮の行き届いたいい施設だな」と思ってもらうことが働きやすさにもつながると考えています。

現在改修工事を行っている施設や、新たに開設する施設にもデージーミラーを導入する予定です。

(補足情報)

### 【インフィルについて】 <https://www.infill.co.jp/>

インフィルは、三谷産業グループにおいて主に首都圏で住宅設備機器関連製品の販売・設計・施工管理を行っています。一級建築士事務所として永年培ってきたパートナー企業との信頼関係を武器とした、住宅新築・リニューアル工事のほか、オリジナルブランド「INTENZA® (インテンザ)」の製品開発・販売も手掛けています。

東京都内にあります2店舗のショールームでは、理想の住まいを実現するオリジナル製品や、実演スタイルのシステムキッチンの展示を行っています。

### 【三谷産業グループについて】 <https://www.mitani.co.jp/>

石川県金沢市で創業して94年、ベトナムで創業して28年の複合商社です。北陸、首都圏、ベトナムを拠点に、化学品／情報システム／樹脂・エレクトロニクス／空調設備工事／住宅設備機器／エネルギーの6セグメントで事業を展開しています。商社でありながら、時にメーカーとして、また時にコンサルタントとして、お客さまにとっての最適を追求するとともに、「創業90年を越えるベンチャー企業」として更なる進化へと挑戦しています。

2022年3月期：連結売上高 84,427 百万円／連結従業員数 3,805 名

<お問い合わせ先>

■プレスリリースについて

三谷産業株式会社 経営企画本部 PR 企画室

TEL: 03-3514-6003 [担当: 木下・村石]

■各種製品について

株式会社インフィル

TEL: 03-3514-6070 [担当: 田中]